

令和5年12月11日

会 員 各 位

一般社団法人 広島市薬剤師会
会 長 中 野 真 豪

令和5年度うつ病・自殺対策医療機関スタッフ研修の開催について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の事業運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、広島市精神保健福祉センターより別添のとおり案内がございましたのでお知らせ致します。参加希望の方は1月25日(木)までにお申込みくださいますようお願いいたします。

令和5年11月30日

関 係 各 位

広島市精神保健福祉センター所長

令和5年度うつ病・自殺対策医療機関スタッフ研修の開催について（通知）

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から、本市の精神保健福祉事業に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、精神保健福祉センターでは自殺（自死）対策の一環として、平成19年度から、様々な相談を受ける機会の多い関係機関の職員を対象として、うつ病や自殺に関する基本的な知識及び適切な対応の習得を目的とした研修を開催しており、今年度も別添チラシのとおり開催しますのでお知らせします。

参加につきましては、令和6年1月25日（木）までに、メールでお申し込みください。

【担当】

相談課相談係 井本・石川

TEL (082)245-7746

FAX (082)245-9674

Mail seisin-s@city.hiroshima.lg.jp

『アルコールを伴う うつ病等の理解と自殺予防』

～死にたい気持ちに気づいたら 医療現場でできること～

参加費
無料
定員100名
(要申込)

日時

令和6年2月8日(木)
13:30～15:30

参加方法

ZOOMによるWEB配信

✳️ 広島市内の医療機関等に従事する看護職及び保健・医療・福祉関係職員を対象とした研修です。この機会にぜひ、ご参加ください。

講師

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター
院長 松下 幸生 氏

1987年慶應義塾大学医学部卒業後、同大学医学部精神・神経科学教室に入局。
1988年国立療養所久里浜病院(現・久里浜医療センター)勤務。1993年から米国
国立衛生研究所に留学し、アルコールの乱用と依存に関する研究に従事。帰国
後、2011年に同院副院長、2013年に同院認知症疾患医療センター長就任。
2022年4月から現職。専門はアルコール依存症、ギャンブル依存症、認知症など。



申込みについて

令和6年1月25日(木)までに
裏面のとおり、メールでお申込みください。

【お問い合わせ先】

担当

広島市精神保健福祉センター 相談課 TEL 082-245-7746
主催：広島市精神保健福祉センター 共催：広島県看護協会

【確認事項】

①研修資料の送付について

前日までに、申込みされたe-mail宛に研修資料(PDF)を送信しますので、研修当日までに必要に応じて各自で準備をお願いします。（前日までに資料の確認をお願いします。）

②研修の形式について

Zoomのウェビナー形式を使用していますので、研修会は視聴のみが可能となります。

講義内容についての質問は、講義中に随時、画面下に表示されている「Q & A」のボタンから、質問を入力してください。質疑応答の時間に講師より質問にお答えします。

なお、時間内に全ての質問にお答えできない場合もありますので、ご了承ください。

【申込みについて】

メール件名：医療機関スタッフ研修の参加申込み

本文：①名前(ふりがな) ②所属 ③所属連絡先 ④職種

Email送信先：**seisin-s@city.hiroshima.lg.jp**

(広島市精神保健福祉センター 相談課)

申込期限：**令和6年1月25日(木)まで**

※お申込みいただきました情報は、本研修会の受付・連絡以外の目的には使用いたしません。

※当センターでは同時期に複数の研修会を受け付けているため、必ず上記メール件名を記載して下さい。

※当センターからは申込完了のご連絡はいたしません。

※申込期限までに定員に達した場合は、お断りさせていただくことがあります。

その場合は、ご本人又は代表の方へご連絡いたします。